

日程の詳細については、別紙[教室別日程表]をご参照ください。

■ 小学生対象 必修講座 (パック割引対象講座)

国語		小1～小3対象 (合同)	講座案内 (55分×3回)
ジッカン国語		<p>「国語の勉強」という思い浮かべるのは、「漢字」や「読解問題」ではないでしょうか。ただ、それだけではないのです。国語の教科書には「説明の仕方」や「手紙の書き方」等、実生活に必要な内容が多く載っています。今回は【工作】をしながら「作り方」を文字に起こし、【説明書】づくりを行います。そのあとに、その説明書を【お手紙】としてポストに入れるところまでを行います。テストには出ないですが、大切な単元を実感を伴って勉強しましょう。</p>	
主な 学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・手紙の書き方 ・説明の仕方 		

国語		小4・小5・小6対象 (学年別)	講座案内 (55分×3回)
読解力育成講座 【選択問題】		<p>読解問題で必ず出題される選択肢問題には、いくつかのポイントがあります。その一つは、「言い換え」です。言葉には、意味が似ているまたは同じ意味の言葉がたくさんあります。例えば、「旅館」や「ホテル」を「宿泊施設」と言い換えたり、「繊細なこと」を「感受性が強い」と言い換えることができます。感覚ではなく、「<u>本文にあった言葉</u>」が<u>選択肢の中で「この言葉」に言い換えられているから</u>と、根拠をもって選択肢を選ぶことができる力を身に付けることが大切です。「言い換え」を見抜く力を養って、確かな読解力を身に付けましょう！</p>	
主な 学習内容	選択問題		

算数	小1～小3対象 (合同)	講座案内 (55分×3回)
ジッカン算数		勉強に対する苦手意識は、「これ、いつ使うの?」という“ジッカン”が感じられない瞬間に始まります。本講座では、「買い物」をテーマにして今まで学んだ「足し算・引き算・掛け算・割り算」や「時計」の勉強が生活に役立つことを“ジッカン”してもらいます。例えば、「りんご3個とバナナ4個、全部でいくつ買ってくる?」や「10個のアメを5人で分けたら?」、「朝10時から30分勉強したら、何時になる?」などの日常の一コマをイメージしやすいように物を使いながら問題を解き、算数を“ジッカン”しましょう!
主な 学習内容	学年に合わせた 四則演算	

算数	小4 (小4～小6)対象	講座案内 (55分×3回)
筆算総復習		<p>本講座では、かけ算とわり算の筆算の復習を行います。</p> <p>小学4年生の算数は、難易度が一気に増す、まさに得意と不得意の「別れ道」です。</p> <p>なぜなら、「2けたのわり算」や「小数のかけ算」や「帯分数や仮分数の計算」などの、理解しづらい『高度な概念』が続くからです。これらの単元を苦手にさせない一番の対策法は、理解しづらいその単元の一つ前の単元の問題を繰り返し解くことです。それが「かけ算の筆算」と「わり算の筆算」なのです。この二つを得意にして、これから学ぶ「小数や分数の計算」を乗り越える実力を身に付けましょう!</p>
主な 学習内容	かけ算とわり算の筆算	

算数		小4対象	講座案内 (55分×3回)
小4文章題特訓講座			<p>本講座では、「四則計算」「□を使う計算」「倍数を用いる文章題」を復習します。</p> <p>文章題を苦手と感じているお子さんの多くは、式を立てるための「やり方と考え方」があと一歩理解できていないという状態にあります。まずは文章題を解くための順序を身に付けることが大切です。</p> <p>①文章から必要な数字を読み取ること。 ②次に適切な単位に直すこと。 ③計算するとき、桁に注意すること。</p> <p>夏休みを利用して、文章題を解くうえで自分はどこのポイントが苦手なのかを見つけ出し、文章題を解くためのコツをつかみましょう！</p>
主な学習内容	四則演算・□を使う・倍数を用いる文章題		

算数		小5 (小5～小6)対象	講座案内 (55分×3回)
小数の計算 総復習			<p>本講座では、小数のたし算・ひき算・かけ算・わり算の復習に取り組みます。</p> <p>小学4年生 までの「小数の計算」に少しでも不安があると、夏休み以降の授業についていけなくなってしまいます。さらに、この単元があやふやなままだと、小学5年生 の「小数の計算」でつまづきます。何事も、「繰り返してやる」ことで必ずできるようになりますが、特に計算は訓練が全てです。</p> <p>夏休みを活用し、何度も何度も練習することで、「小数の計算」を得意分野のひとつにしましょう！</p>
主な学習内容	小数のたし算・ひき算・かけ算・わり算		

算数	小5対象	講座案内 (55分×3回)
小5文章題 特訓講座		<p>文章題を苦手と感じているお子さんの多くは、式を立てるための「やり方と考え方」があと一歩理解できていないという状態にあります。まずは文章題を解くための順序を身に付けることが大切です。</p>
主な学習内容	四則計算・□を使う ・()を用いる ・倍数を用いる文章題	<p>①文章から必要な数字を読み取ること。 ②次に適切な単位に直すこと。 ③計算するとき、桁に注意すること。</p> <p>夏休みを利用して、文章題を解くうえで自分はどこのポイントが苦手なのかを見つけ出し、文章題を解くためのコツをつかみましょう！</p>

算数	小6対象	講座案内 (55分×3回)
分数の計算 総復習		<p>「分数の足し算・引き算・かけ算・わり算」の総復習に取り組みます。</p>
主な学習内容	分数のたし算・ひき算・ かけ算・わり算	<p>小学5年生で初めて「異なる分母の分数の計算」に取り組んだ結果、通分と約分に四苦八苦し、大きくつまずいてしまったという生徒さんが少なくありません。実は、この分数の計算、とても恐ろしい单元なのです。なぜなら、中学校で習う多くの单元にこの分数が登場するからです。よって、分数に不安を抱えていると、中学数学は全滅します。そうならないためにも、「分数の計算ができる」…に留まらず、「正確により速く分数の計算ができるようになること」が大切です。通分や約分のやり方をこれでもかと復習し、確かな計算力を身に付けましょう！</p>

算数		小6対象	講座案内 (55分×3回)
小6文章題 特訓講座			<p>文章題を苦手と感じているお子さんの多くは、式を立てるための「やり方と考え方」があと一歩理解できていないという状態にあります。まずは文章題を解くための順序を身に付けることが大切です。</p>
主な学習内容	割合・口を使う・()を用いる・文字を用いる 文章題		<p>①文章から必要な数字を読み取ること。 ②次に適切な単位に直すこと。 ③計算するとき、桁に注意すること。</p> <p>夏休みを利用して、文章題を解くうえで自分はどこのポイントが苦手なのかを見つけ出し、文章題を解くためのコツをつかみましょう！</p>

英語		小1～小3対象 (合同)	講座案内 (55分×3回)
ジッカン英語			<p>本講座では、身の回りの物を英語になおし、その読み方(フォニックス)を学びます。</p> <p>学習指導要領の改訂により、小学3年生から外国語活動が本格化することが決定しました。これまでの小学校での英語教育とは異なり、「読み・書き」まで学ぶようになります。小学5・6年生ごろには成績の良し悪しが通知表で評価されるようになります。その土台作りとなるのが、低学年時に行う「座学の英語」です。今後ますます重要視される英語教育。正しい発音に触れながら、いちはやく「書く・読む」英語に触れていきましょう！</p>
主な学習内容	フォニックス・身の回りの英単語・一般動詞		

英語	小4～小6対象 (合同)	講座案内 (55分×3回)
<p style="text-align: center;">夏期講習小学生英語 基礎【前置詞】</p>		<p>本講座では、イラストを使いながら重要単元の『前置詞』の使い分けを学びます。</p> <p>at、on、in…これらを「前置詞」と呼び、多くの中学生がつまずくポイントのひとつとされています。前置詞は、中学校の定期テストや英検における頻出かつ重要単元ですが、理解に苦労する生徒がたくさんいます。その理由は、前置詞に対する授業時間が十分に確保されていないことも理由のひとつと言えるでしょう。一度理解してしまえば、恐れるに値しない単元です。しっかり学んで英語を好きになりましょう！</p>
<p style="text-align: center;">主な 学習内容</p>	<p style="text-align: center;">be 動詞、 前置詞を使った英作文</p>	

英語	小4～小6対象 (合同)	講座案内 (55分×3回)
<p style="text-align: center;">夏期小学生英語 発展【接続詞】</p>		<p>本講座では、英語の基本である「一般動詞」「be 動詞」と「接続詞の使い方」を学びます。</p> <p>これからの英語教育では英作問題が増え、「書く力」が重視されます。この「書く力」を身につける上で特に必要な力が、「論理力」です。論理力とは、文と文を正しくつないでいく力のことです。そして、この論理力が最も求められる単元、それが『接続詞』とされています。英語の基本と一緒に、適切な接続詞の使い方を学び、正しい英文を書こう！</p>
<p style="text-align: center;">主な 学習内容</p>	<p style="text-align: center;">be 動詞、一般動詞、 接続詞を使った英作文</p>	

■ 小学生対象 単科講座

国語		小3～小6対象 (レベル別・学年合同)	講座案内 (55分×3回)
<p>毎回ご好評をいただいている「FLAPS 流！作文講座」。 中学年・高学年とレベル分けされており、自分の実力に合った訓練ができます。</p>			
作文講座 中学年		<p>中学年では、文と文をつなぐ「つなぎ言葉の使い方」と、格段にわかりやすくなる「対比の文章の作り方」を学びます。 作文の目的のひとつは、わかりやすく相手に伝えること。「でも」や「なぜなら」「例えば」「つまり」などの「つなぎ言葉」を使うことで、文の前後の関係がはっきりします。さらに、ふたつのものを比べることで違いが明確になり、わかりやすい文章になります。120字程度の文章を書く練習を通して、「作文が得意！」と言えるようになるための講座です。正しい書き方を身に付けて作文マスターになろう！！</p>	
主な 学習内容	<p>接続語の使い方 対比の文章の作り方</p>		
作文講座 高学年		<p>高学年では、自分の考えていることを相手に伝える「論理的な文章の書き方」を学びます。 文章を書く目的は、相手に納得して貰うこと。そのためには、まず、段落ごとに「何を伝えるのか？」という「構成」を考えることから始めなければいけません。次に、自分の意見を伝えるためにその根拠を明確にし、適切な具体例を考える力を鍛えます。誰が読んでも「なるほど！」と思える作文の書き方を身に付けて、一味も二味も違う文章が書ける作文マスターになろう！！</p>	
主な 学習内容	<p>論理的文章の書き方</p>		

英語	小4～中3対象 (合同)	講座案内 (55分×3回)
英検対策講座 中級 または 上級		<p>新学習指導要領では、英語教育が小学3年生から外国語活動として取り入れられることや、小学5・6年生になると英語が教科化されることが決定しています。また、英検の取得が高校入試や大学入試で役立つケースもあります。今後も増し続ける英語の重要性をふまえ、FLAPSでも英検3級以上の取得をおすすめしています。ただし、英語技能検定は、定期テストとは「出題傾向」が異なり、試験内容も年々変化しており、英検対策のありなしでは、合否に大きな影響を与えます。新傾向の英作文にも対応した本講座を活用し、英検合格を勝ち取りましょう！</p>
主な 学習内容	単語・長文・リスニング・ 二次試験対策	

※講座料金に英語技能検定の受検料は含まれておりません。別途、お申込みが必要となります。次回の英語技能検定の検定日は【2019年10月5日(土曜日)】です。